

令和5年度 一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 研究大会

望む暮らしを実現するために

～明るい未来に向けて、今こそ集おう～

大会趣旨

日時:令和6年2月12日(月:祝)

10:00~16:40 ※9:00~受付

会場:JA・AZMホール 大ホール

(住所)宮崎市霧島1丁目1番地1

主催:一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会

団塊の世代が75歳以上を迎える2025年問題。その直前である2024年度の介護保険制度改正で何が変わり、どんな影響を及ぼすのか、どんな対策をすべきか、介護支援専門員としてその詳細と影響を把握し、事前に対策しておくことはとても重要です。社会情勢は日々変化し、柔軟な対応を求められる中、人材不足など課題は多くありますが、介護支援専門員は、介護保険の要として、国・県・地域に無くてはならない存在だと認識され、その声は評価として明るい未来へ向けて後押しとなるはずです。介護支援専門員の明るい未来に向けて、皆で集い専門性を高めてまいりましょう。

基調講演 講師
高野 龍昭

プログラム

- 活動報告 介護支援専門員研修の見直しについて
介護予防ケアマネジメントアドバイザー派遣事業について
- 基調講演 テーマ:『2024年度介護保険制度改正・介護報酬改定の概要』
～変革が求められるケアマネジメント～
講師 東洋大学 福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 教授 高野 龍昭 氏
- シンポジウム テーマ:『介護保険の未来を見据えたケアマネジメントの実践』
座長:宮崎県介護支援専門員協会
助言者:東洋大学 福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 教授 高野 龍昭 氏
- 上映会 オレンジ・ランプ ～39歳、パパが認知症!?どうする、私!!～



定員

300名 ※12月1日より受付を開始し、定員になり次第、締め切ります。

参加費

- ①一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 会員(正会員・準会員) — 2,000円
- ②一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会 非会員 — 8,000円
- ③行政・学生 — 無料

上映会

オレンジ・ランプ

実話をもとに描く、
優しさに満ちた希望と再生の物語

39歳で認知症と診断されながら、10年後の現在も会社勤務を続けつつ、認知症本人のための相談窓口の活動や自身の経験を語る講演などを行っている丹野智文さん。本作は、認知症とともに笑顔で生きる丹野さんの実話に基づく物語です。貫地谷しほりさんと和田正人さんのダブル主演で描きます。(上映時間:100分)



希望者には
弁当を600円で
販売します
(要事前注文)